

平成26年2月大雪災害事後検証結果について(概要)

平成26年2月大雪災害の事後検証チーム

1 検証の目的

大雪災害への応急対応により浮かび上がった課題を検証し、今後の災害応急対応の向上に反映する。

2 検証の体制

(1)「平成26年2月大雪災害の事後検証チーム」(座長：和田副知事)を設置し、各部局及び地方部で情報共有を図るとともに、それぞれで課題を抽出し検証を実施。

(2)主要検討項目ごとに、ワーキンググループを設置。

- ◆ 道路管理・交通規制オペレーションWG
- ◆ 災害時広報・リスクコミュニケーションWG
- ◆ 危機管理初動対応WG

3 「生の声」をもとに課題を抽出し検証

	関係機関との連携		情報共有・収集・発信	その他	合計
	除雪関係	その他			
災害対策本部	13	5	22	10	50
災害対策本部地方部	14	6	18	17	55
市町村	64	13	36	26	139
県民等	40	14	2	9	65
合計	131	38	78	62	309

※その他：備蓄物資、災害救助法について 等

4 課題を踏まえ今後目指していくこと

(1)除雪を迅速に実施する体制を整備することで、豪雪時の県民生活の早期回復を目指します。

① 国道・県道・市町村道の相互除雪を実施します。

このため、路線毎ではなく、地域単位で除雪できる体制を試行します。

隣接県と相互除雪ができるよう協定を結び、県境の幹線道路の通行に支障が発生しないように努めます。

② 県民の皆様の生活に必要なバス路線や主要施設(病院、学校、駅等)へのアクセス道路を優先して除排雪します。

③ 除雪機械の効果的な配置を研究します。

④ 豪雪災害時において高速道路の早期通行確保に向けて弾力的な運用を目指します。

【以上を実施するために】

- 国、県、NEXCO、警察からなる「幹線道路連絡会議」を新たに設置し、連携して除雪優先路線、大型車両等の待避スペース、排雪場所、県民の方への情報発信方法などをあらかじめ決定します。(11月までに実施)
- 各建設事務所に県、市町村、警察などからなる「除雪連絡会議」を新たに

設置し、除雪優先路線の設定、県と市町村の相互除雪、共同企業体方式による除雪契約の試行、除雪業者及び除雪機械の配置計画、排雪場所などをあらかじめ決定します。(11月までに実施)

- 県・市町村や隣接県との相互除雪ができる仕組みを作ります。(11月までに実施)
- NEXCOにおいて、一車線除雪による交通確保等の弾力的な運用を検討します。(11月までに実施)

(2) 滞留車両の発生を抑止します。

- ① 早期の通行止め規制や待避スペースへの誘導により、スリップ車両等を減らし、迅速な除雪を行います。
- ② 交通規制の情報などを、一元的にデジタル地図を活用してドライバーの皆様などに分かり易く提供します。

【以上を実施するために】

- 「幹線道路連絡会議」で、交通規制のタイミング、迂回誘導ポイントの調整を行います。(11月までに実施)
- 幹線道路ではスタック車両の処理のため、牽引車両を弾力的に配置します。(11月までに実施)
- 大型車両等の待避スペースとして、「道の駅」等をあらかじめ設定します。(11月までに実施)
- 「日本道路交通情報センター」の「災害時情報提供サービス」を活用し、見てわかる情報提供を早期に行います。(11月までに実施)

(3) 県民の求める情報を迅速・一元的に発信します。

- ① 災害時における(見込み情報を含めた)発信情報の整理を行います。
- ② 災害情報を地図上に表示するなど画像や地図情報の掲載について検討します。
- ③ SNSを活用しての情報発信や県民からの情報提供の仕組みを検討します。

【以上を実施するために】

- 災害の事象別に発信すべき情報項目をリスト化します。(8月までに実施)
- テレビ・ラジオ・CATV・コミュニティFMなど即時性のある多くのメディアによる報道につなげるため、報道機関への情報発信方法についてマニュアルを作成します。(8月までに実施)
- 災害時のSNS活用指針を策定します。(8月までに実施)

(4) 災害対策本部体制を強化します。

- ① 県災害対策本部を迅速に設置し、全庁体制で災害対応を行います。
- ② 市町村で災害対策本部が設置された場合に、県職員をその市町村に情報連絡員として派遣し、災害情報の市町村との共有を円滑に行います。

【以上を実施するために】

- 自衛隊への災害派遣要請、南海トラフの巨大地震発生、特別警報の発表や防災関係機関等に災害対応の要請を行う時点で災害対策本部を設置するよう基準を明確にします。(8月までに実施)
- 市町村への情報連絡員の派遣に関するマニュアルを明確にします。(実施済)